

吉野ヶ里町 橋梁長寿命化修繕計画



令和5年3月

令和5年12月改定

吉野ヶ里町

目 次

	頁
1. 長寿命化修繕計画の目的-----	1
2. 道路橋梁の現状と課題-----	2
(1) 吉野ヶ里町における橋梁の概要-----	2
(2) 橋梁の現状と課題-----	3
3. 道路橋梁施設のメンテナンスサイクルの基本的な考え方-----	5
(1) 健全度の把握に関する基本的な方針-----	5
(2) 日常的な維持管理に関する基本的な方針-----	6
4. 具体的な補修事例-----	7
5. 橋梁の長寿命化及び修繕・架替えに係る費用の縮減に関する基本的な方針---	8
(1) 費用の縮減に関する基本的な方針-----	8
(2) 新技術等の活用方針-----	8
(3) 橋梁の集約化・撤去-----	8
(4) 直営点検-----	8
6. 橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期-----	9
(1) 点検時期-----	9
(2) 橋梁の修繕内容及び時期-----	9
7. 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替時期-----	10
8. 長寿命化修繕計画による効果-----	13
9. 意見聴取した学識経験者-----	13

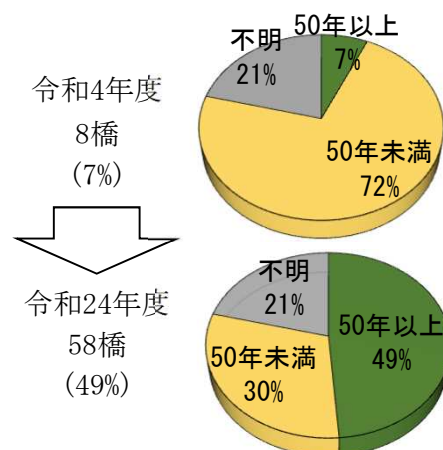
1.長寿命化修繕計画の目的

1) 背景

本町が管理する橋梁は、令和4年度現在で119橋架設されています。

このうち、建設後50年を経過する橋梁は、全体の7%を占めており、20年後の令和24年には、49%程度に増加します。

これらの高齢化を迎える橋梁群に対して、従来の事後保全型の維持管理を続けた場合、橋梁の修繕・架け替えに要する費用が増大となることが懸念されます。



2) 目的

このような背景から、より計画的な橋梁の維持管理を行い、限られた財源の中で効率的に橋梁を維持していくための取り組みが不可欠となります。

コスト削減のためには、従来の事後保全型から、“損傷が大きくなる前に予防的な対策を行う” 予防保全型へ転換を図り、橋梁の寿命を延ばす必要があります。

そこで本町では、将来的な財政負担の低減および道路交通の安全性の確保を図るために、橋梁長寿命化修繕計画を策定します。

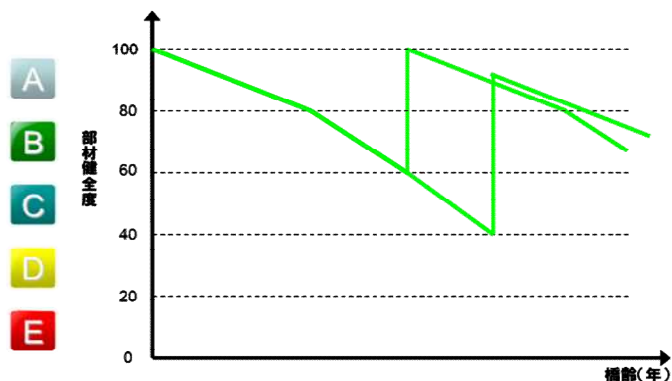
予防保全型

橋長15m以上の場合

Bランクの内に対策を行う

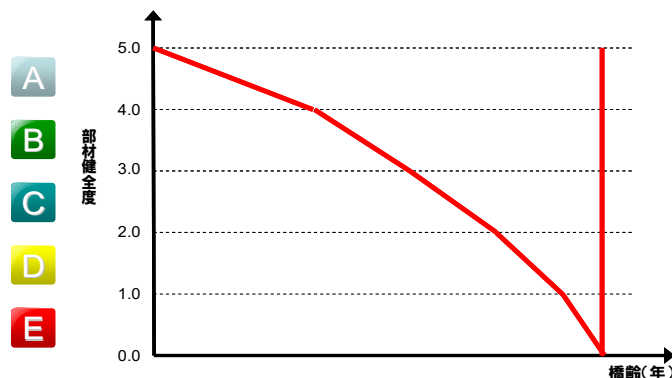
橋長15m未満の場合

Cランクの内に対策を行う



事後保全型

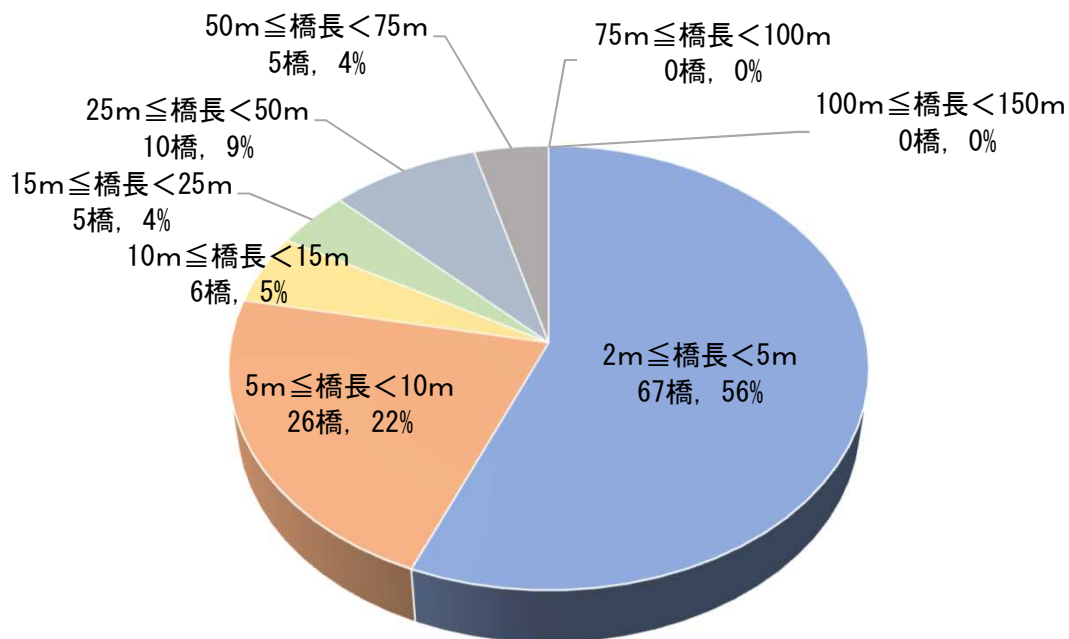
Eランクに達したら対策を行う



2.道路橋梁の現状と課題

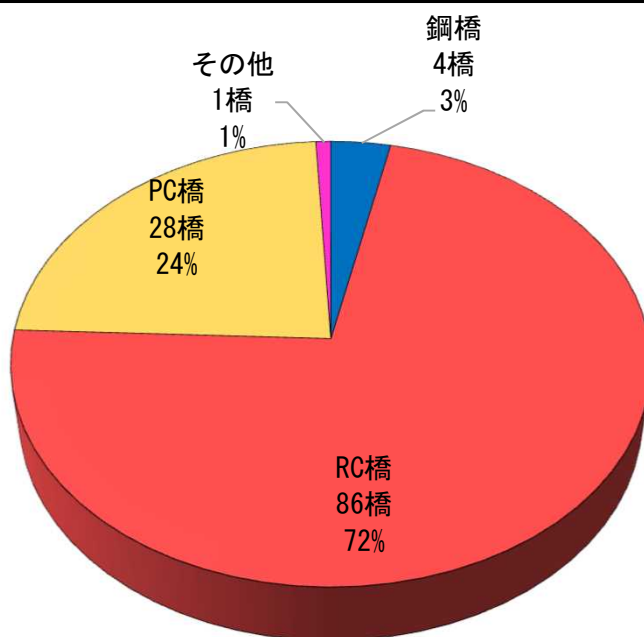
(1)吉野ヶ里町における橋梁の概要

本町が管理する橋梁は119橋。橋長15m未満の橋梁は99橋、15m以上の橋梁は20橋となっています。



橋長別の橋数(割合)

全橋の種別は、RC橋が86橋(72%)、PC橋が28橋(24%)、鋼橋が4橋(3%)、その他が1橋(1%)となっています。

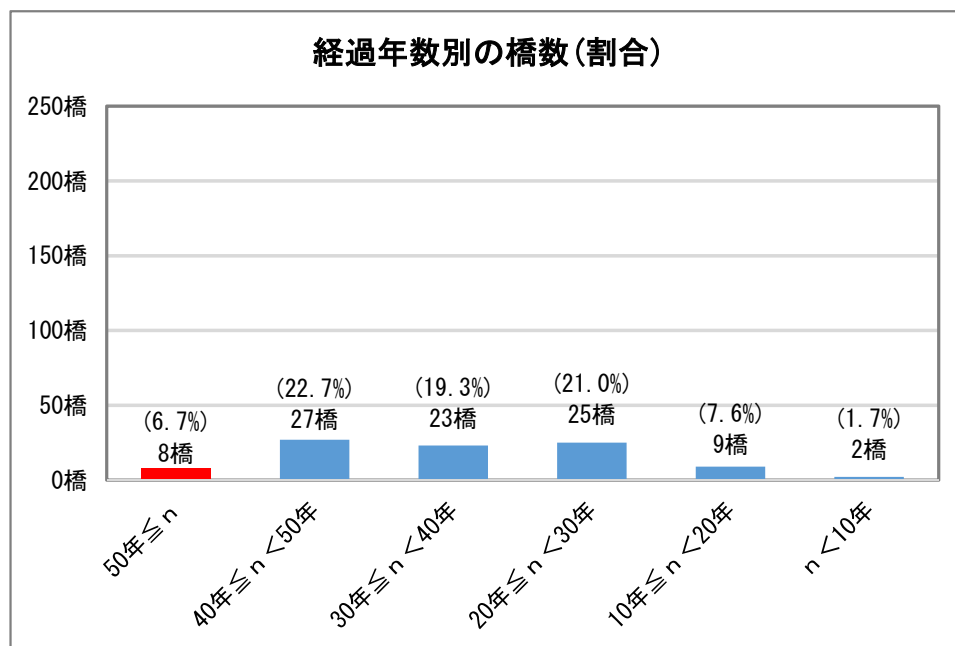


橋種別の橋数(割合)

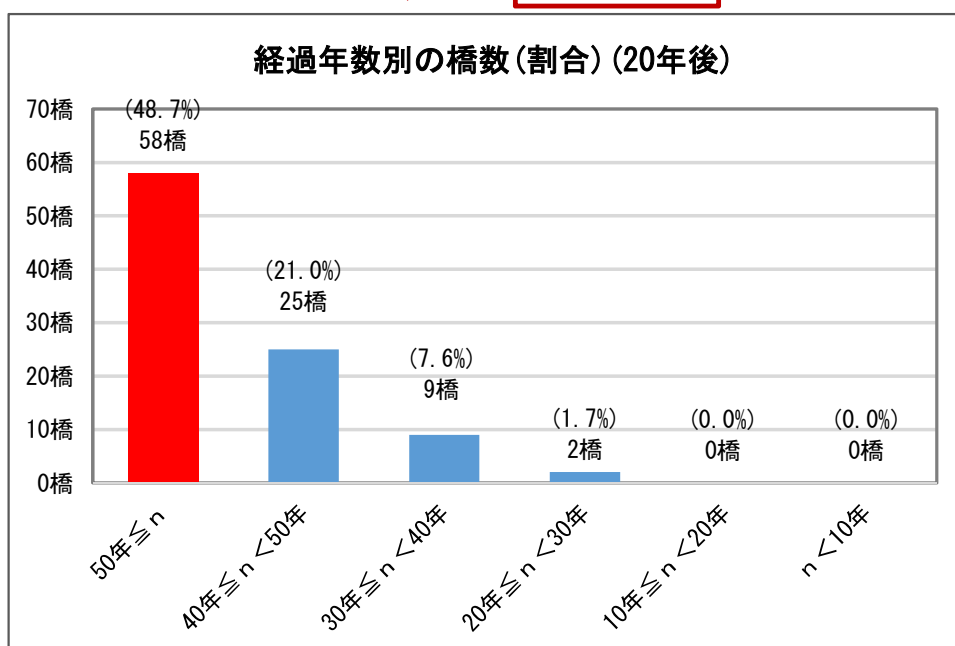
(2) 橋梁の現状と課題

本町が管理する供用中の道路における橋梁は、令和5年3月現在119橋であり、建設後50年を超える橋梁数は現在8橋ですが、10年後には35橋、20年後には58橋となり、高齢化が急速に進んでいく状況となっています。

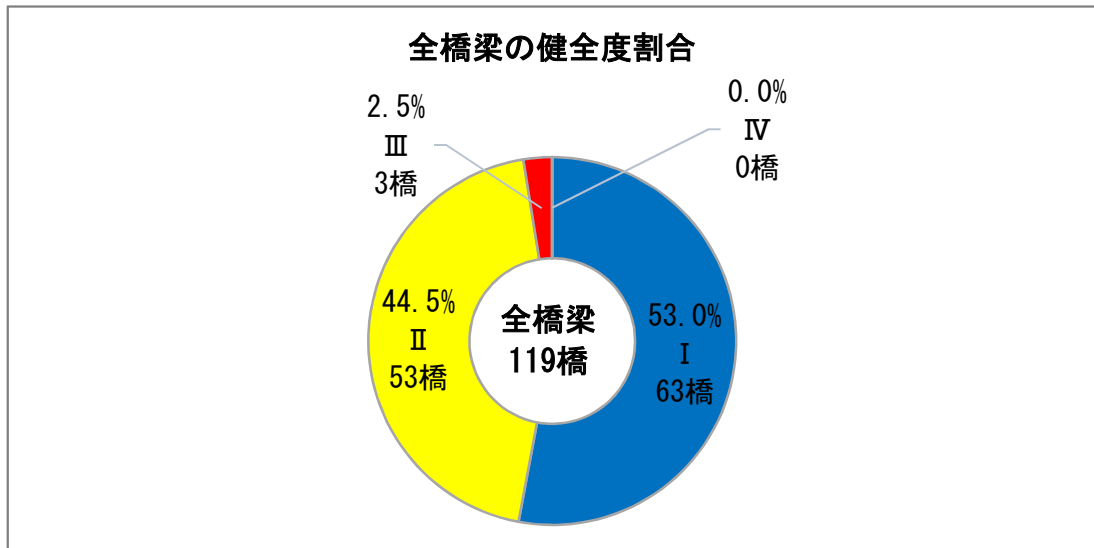
さらに、円滑な交通を確保できず、第三者被害などの事象も想定されるため、定期点検による確実な道路橋梁の状態把握(早期発見)、点検結果に基づく確実な対策(早期補修)が必要となっています。



20年後



全橋梁の健全度割合はⅠが63橋(53.0%),Ⅱが53橋(44.5%),Ⅲが3橋(2.5%),Ⅳが0橋(0%)です。補修した橋梁は施工後の健全度を適用しています。(令和5年2月時点までのデータ)



3.道路橋梁施設のメンテナンスサイクルの基本的な考え方

(1)健全度の把握に関する基本的な方針

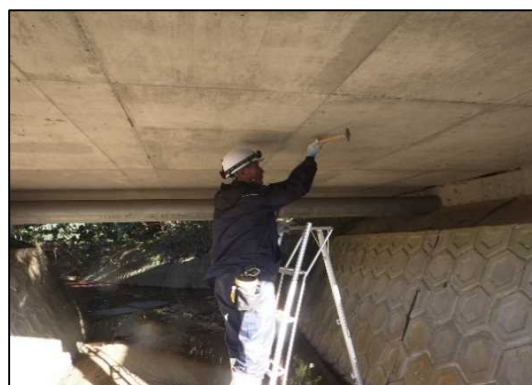
計画的かつ予防的な対応を行っていくためには、点検により橋梁の状態を把握し、その結果を踏まえて健全度を評価することが重要となります。

そのため、「道路橋定期点検要領(平成31年2月 国土交通省道路局)」「佐賀県橋梁点検マニュアル(平成29年5月 佐賀県県土整備部道路課)」(以下、「定期点検要領」という。)に基づき、5年に1回の頻度で定期点検を継続して実施し、橋梁の損傷状況を早期に把握します。また、定期点検の結果に基づく健全性の診断結果(健全度)を長寿命化修繕計画に反映させていきます。

区 分		状 態
I	健 全	構造物の機能に支障が生じていない状態
II	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、 予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい 状態
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、 早急に措置を講ずべき状態 → 次回点検までを目安に措置
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、または生じる 可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態 → 応急措置を実施(必要に応じて通行規制)



橋梁点検車による定期点検



定期点検(打音検査)状況

(2) 日常的な維持管理に関する基本的な方針

橋梁上に堆積した土砂撤去や排水柵の清掃等の損傷要因の除去を目的とした日常的な対応を行っていくことが、損傷の進行の予防につながり、橋梁を良好な状態に保つことができます。

したがって、橋梁を良好な状態に保つため、日常的な維持管理として、道路パトロールや清掃などを継続的に実施していきます。橋梁上の舗装の段差や排水施設の支障箇所など、比較的対応が容易な損傷については、日常の維持作業により措置します。

また、地震等の災害が発生した場合、若しくは予期せぬ異常が発見された場合には、異常時点検を実施し、橋梁の安全性を確認します。

4.具体的な補修事例

代表的な損傷例と補修例

定期的な点検により、早期に損傷を発見し、損傷が深刻化する前に対策を実施しています。



鋼桁の腐食



RC床版橋の鉄筋露出



RCT桁のうき

代表的な定期点検例



橋梁点検車による点検状況



ボートによる点検状況



石橋の点検状況

5.橋梁の長寿命化及び修繕・架替えに係る費用の縮減に関する基本的な方針

(1)費用の縮減に関する基本的な方針

これまでに進めてきた計画的かつ予防的な維持管理を更に推進することで、橋梁の健全度を良好な状態に維持し長寿命化すると共に、修繕・架替えに係る費用を抑え、ライフサイクルコスト(LCC)の縮減ならびに予算の平準化を図ります。

管理橋梁数が119橋と多いため、維持管理の区分は、各橋梁の特性に合わせて「予防保全型」、「対症療法型」、「観察型」の3つに分類しました。

また、予算の平準化にあたっては、定期点検結果による「橋梁の健全度」と橋梁諸元や架橋状況などによる「橋梁の重要度」を考慮して対策の優先順位を決定し、対策時期の調整を行います。ここで、橋梁の重要度を評価する項目は、判定区分・橋長・迂回路・交差状況・緊急輸送の5項目としました。

(2)新技術等の活用方針

社会インフラの老朽化対策を効率的に進めていくため、近年、維持管理に係る技術開発が積極的に行われています。橋梁の維持管理においても、定期点検の効率化や高度化を図る点検支援技術や補修工事の省力化、コスト縮減を図るための補修工法など、新技術・新工法が開発されています。

本町では新技術についての情報収集を継続し、コスト縮減につながる新技術の積極的利用に努めます。

【短期的数値目標】

令和14年までの10年間で、管理橋梁数119橋のうち、1割程度で新技術の活用し、1,000千円のコスト削減を目指す。

(3)橋梁の集約化・撤去

本町が管理する橋梁数は119橋と多く、高齢化も進んでいるため、今後老朽化対策に必要な維持管理コストの増大が見込まれます。限られた予算の中で持続可能な維持管理を行っていくためには、維持管理コスト縮減の観点より将来的に橋梁の集約化や撤去を検討していく必要があります。

令和5年度以降、管理する119橋の全てについて、定期点検で健全度ⅢまたはⅣと判定された橋梁における、利用状況、迂回路を勘案し、集約・撤去の有効性の有無について検討します。検討の結果、有効と考えられ、地元の了解が得られた場合は、ダウンサイジングを含めた集約・撤去を行うことで維持管理費の縮減を図ります。

【短期的数値目標】

令和14年までに、迂回路が存在し集約が可能な橋梁について、1橋程度の集約化・撤去を検討し、将来の維持管理コストを500千円程度縮減することを目指す。

(4)直営点検

定期点検について費用の縮減を図ります。

前回点検での判定が健全度Ⅰの橋梁について、年間数橋の職員による直営点検を実施、費用縮減に努めます。

6.橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期

(1)点検時期

本町では長寿命化修繕計画で対象とした119橋すべてについて、橋梁の健全度を把握するため定期点検要領に基づき、5年に1回の頻度で近接目視による定期点検を実施します。

定期点検は全119橋を5ヶ年に分割して実施します。

(2)橋梁の修繕内容及び時期

定期点検により把握した損傷状況から現時点での健全度を評価し、また、今後どのように橋梁の劣化が進行していくかを予測することにより、適切な修繕内容・実施時期について計画を行いました。今後はこの計画に基づいて修繕を実施するとともに、定期点検及び補修工事を行うすべての橋梁に対し、新技術等の活用を検討します。

令和5(2023)年度以降、10年間の概ねの点検時期及び修繕時期を、以下に添付した「修繕計画表(10年間)」に示します。

修繕計画表(10年間)

橋梁名	点検計画									
	R5年	R6年	R7年	R8年	R9年	R10年	R11年	R12年	R13年	R14年
〇〇橋	点検	→			点検	→				点検
		→								
□□橋	点検	→			点検	→				→
△△橋	点検	→				点検	→			

※実施にあたっては、社会情勢の変化や計画の進捗状況に合わせ必要に応じて随時見直しを行いながら進めていきます。

7.対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替時期

橋梁コード	橋梁名	橋長 (m)	幅員 (m)	構造形 式	最新点 検年次	健全度	架設年 度	補修費 (万円)	主な対策内容	対策の内容・時期									
										R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
K00000001-00	一ノ瀬橋	22.8	5.1	PC橋	R1	Ⅱ	S55	1,744	ひびわれ補修		点検	補修	補修			点検			
K00000002-00	無名橋43	3.7	5.0	RC橋	R2	I	S58					点検					点検		
K00000003-00	無名橋42	2.7	5.5	RC橋	R3	Ⅱ	S58						点検					点検	
K00000004-00	坂本逢坂橋	15.0	6.2	PC橋	R1	I	H25				点検					点検			
K00000005-00	松隈川橋	3.6	4.2	RC橋	R3	Ⅱ	S45						点検					点検	
K00000006-00	鳥井倉橋	34.1	8.5	鋼橋	R2	Ⅱ	H3					点検					点検		
K00000007-00	ナカフジオ橋 (BOX)	2.2	6.1	BOX	R1	I	S58				点検					点検			
K00000008-00	無名橋36	4.8	8.8	RC橋	R3	I	S63						点検					点検	
K00000009-00	無名橋35	5.5	15.9	RC橋	R2	Ⅱ	S63					点検					点検		
K00000010-00	無名橋33 (BOX)	2.9	6.7	BOX	R1	Ⅱ	S63				点検					点検			
K00000011-00	無名橋32	3.1	5.8	RC橋	R3	Ⅱ	S63						点検					点検	
K00000012-00	無名橋34	3.7	4.8	RC橋	R2	I	S63					点検					点検		
K00000013-00	カンダ橋 (BOX)	2.6	6.1	BOX	R1	Ⅱ	S63				点検					点検			
K00000014-00	ゴカンショウ橋 (BOX)	2.9	10.5	BOX	R1	I	H15				点検					点検			
K00000015-00	石動橋	52.9	6.0	PC橋	R1	Ⅱ	S61	3,681	ひびわれ補修		点検			補修	補修	点検・補修	補修	補修	
K00000016-00	石動橋二号橋	3.4	15.5	RC橋	R3	Ⅱ	H13						点検					点検	
K00000017-00	無名橋38	3.4	15.0	RC橋	R3	Ⅱ	H13						点検					点検	
K00000018-00	石動橋一号橋	7.8	5.6	RC橋	R3	Ⅱ	H13						点検					点検	
K00000019-00	無名橋37	4.4	4.9	RC橋	R3	Ⅲ	H13	506	断面修復	補修			点検					点検	
K00000020-00	無名橋40	4.8	5.0	RC橋	R2	I	H13					点検					点検		
K00000021-00	無名橋39	5.6	4.0	RC橋	R2	I	H13					点検					点検		
K00000022-00	学校橋	52.0	3.8	鋼橋	R1	Ⅱ	S43				点検					点検			
K00000023-00	無名橋30 (BOX)	2.9	10.0	BOX	R1	I	H26				点検					点検			
K00000024-00	無名橋31	8.3	8.2	PC橋	R3	I	H13						点検					点検	
K00000025-00	ショウオブン橋	5.3	4.7	PC橋	R3	Ⅱ	H13						点検					点検	
K00000026-00	西光寺橋	8.2	6.7	RC橋	R2	I	H13					点検					点検		
K00000027-00	無名橋26 (BOX)	3.5	8.8	BOX	R2	Ⅱ	H13					点検					点検		
K00000028-00	無名橋25	11.0	8.2	PC橋	R2	I	H13					点検					点検		
K00000029-00	中副二号水路橋	4.1	7.5	BOX	H30	I	不明							点検					点検
K00000030-00	中副1号水路橋	3.2	9.3	BOX	R1	I	H13				点検					点検			
K00000031-00	無名橋27 (BOX)	2.3	14.0	BOX	R2	I	H13					点検					点検		
K00000032-00	ニシノタ橋	8.6	3.6	RC橋	R2	Ⅱ	不明					点検					点検		
K00000033-00	ナガメン橋(永免)	10.1	3.8	RC橋	H30	Ⅱ	S47							点検					点検
K00000034-00	導師橋	11.5	10.0	PC橋	H30	I	H10							点検					点検
K00000035-00	無名橋24	2.0	6.6	RC橋	R3	Ⅱ	H5						点検					点検	
K00000036-00	記念橋	46.5	5.2	PC橋	R1	Ⅱ	S47				点検					点検			
K00000037-00	永道橋	47.4	7.8	PC橋	R1	I	不明				点検					点検			
K00000038-00	無名橋29 (BOX)	5.2	5.6	BOX	R1	I	H5				点検					点検			
K00000039-00	アマガミ橋	5.4	5.9	RC橋	H30	Ⅱ	不明							点検					点検
K00000040-00	無名橋28	3.5	3.5	RC橋	R2	Ⅱ	不明					点検					点検		
K00000041-00	無名橋28 (BOX)	3.9	12.6	BOX	R2	Ⅱ	S58					点検					点検		
K00000042-00	在川橋	46.3	7.6	PC橋	R1	Ⅱ	S56				点検					点検			
K00000043-00	マツバ橋 (BOX)	2.6	5.4	BOX	R1	Ⅱ	S58				点検					点検			
K00000044-00	カメサク橋 (BOX)	2.4	8.7	BOX	R1	Ⅱ	S58				点検					点検			
K00000045-00	鴨井手橋	45.6	12.3	PC橋	R1	Ⅱ	H13				点検					点検			
K00000046-00	無名橋23 (BOX)	2.3	11.5	BOX	R2	I	S58					点検					点検		

橋梁コード	橋梁名	橋長 (m)	幅員 (m)	構造形式	最新点 検年次	健全度	架設年 度	補修費 (万円)	主な対策内容	対策の内容・時期									
										R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
K00000047-00	一号上の原橋	5.5	19.0	RC橋	H30	Ⅱ	不明						点検					点検	
K00000048-00	二号上の原橋	5.6	7.5	RC橋	R3	Ⅰ	S53					点検					点検		
K00000049-00	新宮田橋	3.5	4.1	PC橋	H30	Ⅰ	不明						点検					点検	
K00000050-00	無名橋22 (BOX)	2.6	10.0	BOX	R2	Ⅱ	H10				点検					点検			
K00000051-00	辛上橋	47.8	6.2	PC橋	R1	Ⅰ	H15				点検				点検				
K00000052-00	杉橋	3.6	4.6	RC橋	R3	Ⅰ	不明					点検					点検		
K00000053-00	矢立橋	48.9	3.8	PC橋	R1	Ⅱ	S49				点検				点検				
K00000054-00	殿隈橋	3.3	6.0	RC橋	H30	Ⅱ	不明						点検					点検	
K00000055-00	無名橋16 (BOX)	2.3	10.0	BOX	R1	Ⅰ	H12				点検				点検				
K00000056-00	無名橋18 (BOX)	2.4	13.3	BOX	R1	Ⅰ	H12				点検				点検				
K00000057-00	無名橋17 (BOX)	2.2	6.1	BOX	R1	Ⅰ	H12				点検				点検				
K00000058-00	調整池橋 (BOX)	2.3	6.6	BOX	R1	Ⅰ	S53				点検				点検				
K00000059-00	一の橋	9.8	9.3	RC橋	H30	Ⅱ	S56						点検					点検	
K00000060-00	丸野橋	2.1	4.6	RC橋	R3	Ⅰ	S54					点検					点検		
K00000061-00	八本柳橋	2.4	5.3	RC橋	H30	Ⅰ	不明						点検					点検	
K00000062-00	九本柳橋	2.8	6.5	RC橋	R3	Ⅰ	S51					点検					点検		
K00000063-00	本角橋	2.0	4.9	RC橋	H30	Ⅰ	不明						点検					点検	
K00000064-00	本橋	2.2	11.6	RC橋	H30	Ⅰ	不明						点検					点検	
K00000065-00	中杖橋	2.8	4.5	RC橋	H30	Ⅰ	不明						点検					点検	
K00000066-00	無名橋19 (BOX)	2.4	20.2	BOX	R2	Ⅱ	H12					点検				点検			
K00000067-00	吉野ヶ里公園駅自由通路	53.1	14.9	鋼橋	R3	Ⅱ	H22	1,870	再塗装	補修	補修		点検				点検		
K00000068-00	立野橋	5.1	6.7	RC橋	H30	Ⅱ	S51			点検					点検				
K00000069-00	北の橋	5.0	7.0	BOX	H30	Ⅰ	不明						点検					点検	
K00000070-00	田手村橋	50.0	6.2	PC橋	R1	Ⅰ	H15				点検					点検			
K00000072-00	新屋敷橋 (BOX)	6.7	8.9	BOX	H30	Ⅱ	H15			点検					点検				
K00000071-00	新屋敷橋	6.7	8.8	PC橋	H30	Ⅰ	S54			点検					点検				
K00000073-00	諫里橋	6.7	5.8	PC橋	H30	Ⅱ	S54			点検					点検				
K00000074-00	諫里橋 (東BOX)	6.2	14.7	BOX	H30	Ⅰ	H15			点検					点検				
K00000075-00	無名橋15	4.7	5.0	BOX	H30	Ⅰ	S38			点検					点検				
K00000076-00	無名橋13	2.0	9.0	RC橋	H29	Ⅱ	不明						点検					点検	
K00000077-00	7-2号橋 (BOX)	3.2	4.5	BOX	H30	Ⅱ	H15			点検					点検				
K00000078-00	無名橋14	2.2	6.1	RC橋	H30	Ⅲ	不明						点検					点検	
K00000079-00	力田橋 (BOX)	3.2	4.9	BOX	H30	Ⅱ	S54			点検					点検				
K00000080-00	北鶴角橋 (BOX)	2.4	6.8	BOX	H30	Ⅲ	S54			点検					点検				
K00000081-00	南鶴角橋 (BOX)	2.8	4.1	BOX	H30	Ⅱ	S54			点検					点検				
K00000082-00	西鶴角橋	3.6	5.3	RC橋	H29	Ⅱ	不明						点検					点検	
K00000083-00	衣村橋	72.0	6.2	PC橋	R2	Ⅱ	H5					点検				点検			
K00000084-00	甲三の角橋 (BOX)	3.6	4.2	BOX	H30	Ⅱ	S54			点検					点検				
K00000085-00	松角橋	3.3	10.1	RC橋	H30	Ⅰ	S54			点検					点検				
K00000086-00	乙宮橋 (BOX)	2.9	8.9	BOX	H30	Ⅱ	S54			点検					点検				
K00000087-00	屋敷橋	5.9	9.9	PC橋	H30	Ⅱ	S54			点検					点検				
K00000088-00	中の橋	6.7	8.2	PC橋	H30	Ⅰ	S58			点検					点検				
K00000089-00	中の橋側道橋左	6.7	3.4	PC橋	H30	Ⅰ	S58			点検					点検				
K00000090-00	中の橋側道橋右	6.7	3.4	PC橋	H30	Ⅱ	S58			点検					点検				
K00000091-00	本戦橋	20.7	18.5	PC橋	R1	Ⅰ	H7				点検					点検			
K00000092-00	無名橋12 (BOX)	14.2	4.2	BOX	H30	Ⅱ	H3	895	ひびわれ補修	点検					点検			補修	
K00000093-00	上中杖橋	32.7	8.2	PC橋	R2	Ⅱ	S58					点検				点検			
K00000094-00	上中杖橋側道橋	34.1	3.5	PC橋	R2	Ⅰ	H13					点検				点検			
K00000097-00	徳富橋	23.3	8.2	PC橋	R2	Ⅱ	S56					点検				点検			

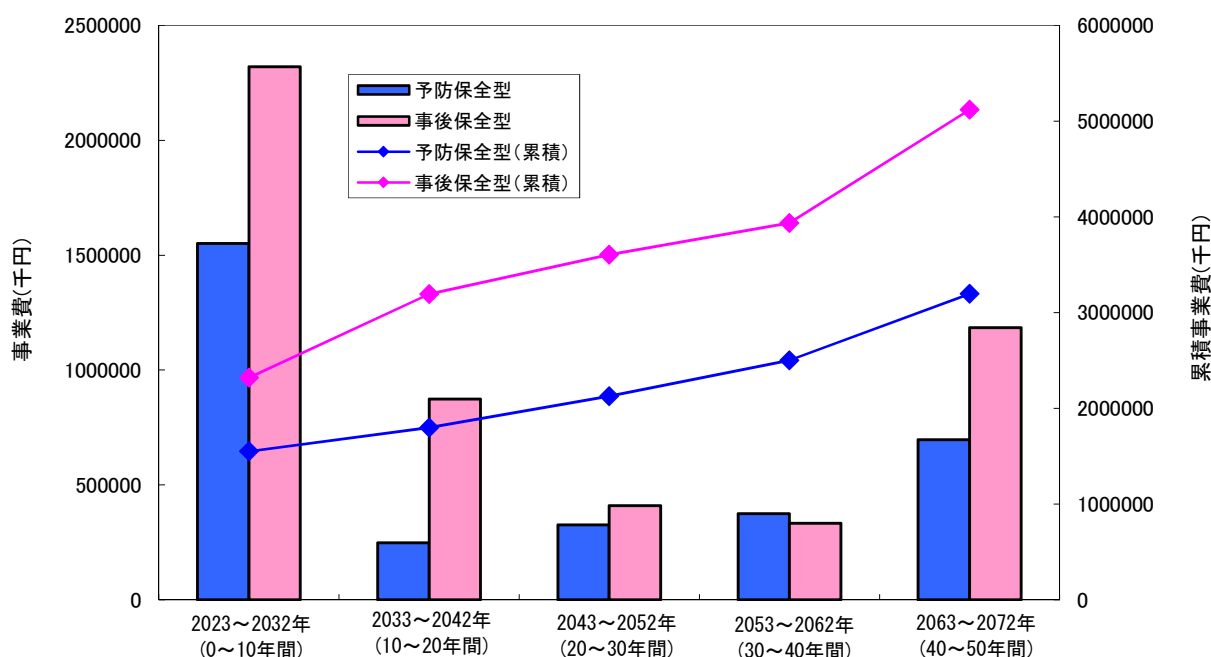
橋梁コード	橋梁名	橋長 (m)	幅員 (m)	構造形式	最新点 検年次	健全度	架設年 度	補修費 (万円)	主な対策内容	対策の内容・時期									
										R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
K00000098-00	無名橋10 (BOX)	2.0	10.0	BOX	H29	I	不明							点検					点検
K00000099-00	無名橋9 (BOX)	2.9	12.1	BOX	H29	I	不明							点検					点検
K00000100-00	東の橋	2.6	6.1	RC橋	H30	I	不明							点検					点検
K00000101-00	十二の橋 (BOX)	5.9	6.0	BOX	R2	Ⅱ	S60					点検					点検		
K00000102-00	境橋	5.4	4.1	RC橋	H30	I	不明							点検					点検
K00000103-00	舟津川橋	7.0	5.7	RC橋	H30	Ⅱ	不明							点検					点検
K00000104-00	曾根大橋	22.9	5.3	鋼橋	R2	I	S46					点検					点検		
K00000105-00	曲橋	3.3	7.4	石橋	H30	I	不明							点検					点検
K00000106-00	亀崎橋	12.7	4.2	PC橋	H30	I	不明							点検					点検
K00000107-00	無名橋4 (BOX)	11.2	5.0	BOX	H30	I	不明							点検					点検
K00000108-00	無名橋3 (BOX)	2.6	5.0	BOX	H29	I	S54							点検					点検
K00000109-00	無名橋2 (BOX)	2.6	5.0	BOX	H30	I	S54							点検					点検
K00000110-00	下藤橋 (BOX)	5.9	8.0	BOX	H30	Ⅱ	S61							点検					点検
K00000111-00	無名橋5 (BOX)	3.0	11.6	BOX	H29	Ⅱ	S47							点検					点検
K00000112-00	永角橋 (BOX)	2.5	6.6	BOX	H30	I	S47							点検					点検
K00000113-00	無名橋1 (BOX)	2.6	5.0	BOX	H30	I	S54							点検					点検
K00000114-00	無名橋46 (BOX)	3.6	4.4	BOX	H29	I	S54							点検					点検
K00000115-00	無名橋47 (BOX)	3.6	6.0	BOX	H29	I	S54							点検					点検
K00000116-00	無名橋48 (BOX)	3.4	4.4	BOX	H29	I	S54							点検					点検
K00000117-00	無名橋49 (BOX)	3.6	4.2	BOX	H29	I	S54							点検					点検
K00000118-00	無名橋50 (BOX)	3.6	3.2	BOX	H30	I	S54							点検					点検
K00000120-00	岩倉橋	45.6	10.3	PC橋	R1	I	H22				点検					点検			
K00000121-00	諫里橋 (西BOX)	6.2	14.7	BOX	H30	I	H15			点検					点検				
K00000122-00	屋敷橋 (BOX)	5.3	6.1	BOX	H30	I	H3			点検					点検				
年間事業費(予定) (百万円)										30	7	12	12	11	17	15	13	13	11

※補修対策時期は、定期点検結果に基づき、変動する可能性がある。

8.長寿命化修繕計画による効果

長寿命化修繕計画を策定する119橋について、今後50年間の事業費を比較すると、従来の事後保全型が51億円に対し、長寿命化修繕計画の実施による予防保全型が32億円となり、コスト削減効果は19億円となります。

また、損傷に起因する通行制限等が減少し、道路の安全性・信頼性が確保されます。



9.意見聴取した学識経験者

本計画は、学識経験者の専門知識を有する方の意見を踏まえて策定しました。

国立大学法人佐賀大学 理工学部理工学科都市工学部門 伊藤幸広教授

